

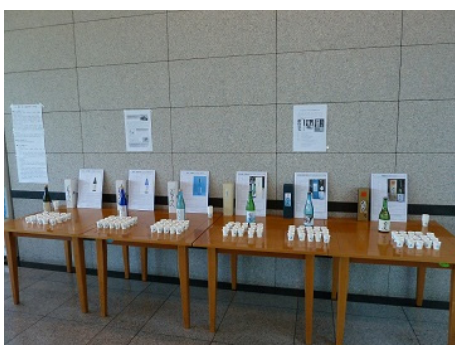
JAPAN WEEK での日本酒試飲会開催

韓国では、毎年、在韓国日本在外公館が主催となり、日本文化の紹介を目的として「JAPAN WEEK」を開催しています。これは 1998 年の日韓首脳会談において、地方における交流促進の重要性が認識されたことを契機として、これまでに 12 回行われているものです。

クレアでは昨年春川市で開催された「JAPAN WEEK」において初めて日本酒試飲会を実施し、今年も昨年に引き続き日本酒の試飲会を行いました。その様子についてご報告します。



まず、1日の14時から昌原市城山アートホールの1階で慶尚南道知事、昌原市長をはじめとする韓国側関係者、武藤在韓日本大使をはじめとする日本側関係者が出席して、「JAPAN WEEK」の開幕式が始まりました。その後、開幕式の出席者がそのまま移動する形でホール2階休憩室で日本酒の試飲会が始まりました。



2日間にわたる試飲会では家族連れの地元の市民や学生の方など約 200 名の方が訪れました。和気あいあいとした中、来場した方たちは日本酒の説明文やラベルを興味深そうに見入りながら、試飲をされていました。中には熱心にメモを取っている方もおり、「この日本酒はどこで手に入るのか」「値段はどれぐらいか」といった質問も多く受けました。



韓国で販売されている日本メーカーの日本酒は関税の関係で、日本で販売されているものよりも一般に3～5倍前後の値段で販売されています。実際の値段を聞いた方は、みなさん一様に少しびっくりされますが、「日本酒には深い味わいや香りがある」「機会があればぜひ購入したい」とおっしゃる方もおられ、多くの方に興味を持っていただきました。

最近では韓国の居酒屋でも日本酒を取り扱うところが増えきていますが、様々な地方の日本酒を紹介し、またこれに対する韓国の方の生の声を聞く機会を持つことができたことは非常に貴重なことだったと感じます。今後もこういった機会を捉えて当事務所が行っている物販事業に活かして行きたいと考えています。